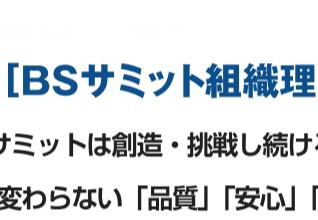


EVOLUTION

私たちの「進化」は止まらない



BSサミット事業協同組合 組織案内



車体整備という事業領域を超越し モビリティサービスを追究する全国ネットワーク

安心・安全なモビリティ社会に貢献するため

“次世代自動車時代”で勝ち残れる精銳が集結する組織へ！

理事長あいさつ

私たち BSサミットは、組織の形を進化させながら 30年以上に渡って“安心・安全なモビリティ社会に貢献”するために活動を続けている、自動車修理のプロショップ全国ネットワークです。

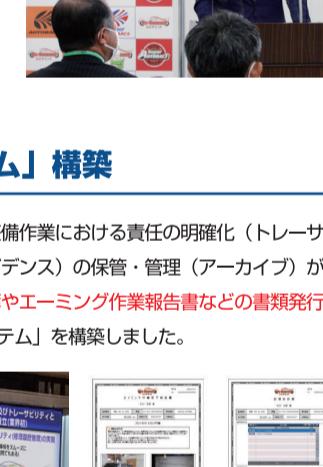
ご存知の通り、自動車は目覚ましいスピードで進化を続け、自動ブレーキ機能が搭載された先進安全自動車(ASV)は“あたり前のもの”となりました。また、これから時代は水素や電気をエネルギーとした地球環境に優しいクルマが増え続けていくことも間違いないかもしれません。そして、その先には「完全自動運転」や「空飛ぶクルマ」の実用化がすぐそこまで迫っています。これら次世代自動車の進展に伴い、交通事故の件数は大幅な減少が続く見込みです。

この様に変化の激しい状況下では、市場変化を正しく理解しレスポンス良く対処できた企業だけが事業継続が可能といつても過言ではありません。そこで BSサミットは、経営者を含め組織・業態を大きく変える必要があると判断し、車体整備業界・自動車整備業界の垣根を超えた新業態「モビリティサービス業」として、次世代自動車時代を迎えた自動車業界に対応することを発表いたしました。

BSサミットは、想像を超えるハイテク技術が搭載された自動車が登場しても、しっかりと整備・修理できるように常に先を見通した活動を行っています。『BSサミット組合員工場にお願いして本当に良かった。これからもクルマのことは、すべて任せること』とおっしゃっていただけることが、私たちにとって最高の勲章です。発売されたばかりの新型車から、長く乗り続けられている愛車まで、大切な車の整備や修理が必要になったときには、高い志と技術・設備をもつ BSサミット組合員工場へ、ぜひご相談ください。

BSサミット事業協同組合理事長

磯部 君男



BSサミット基本宣言

お客様の喜ぶベストサービスを実践しよう

ベストショップの全国ネットを構築しよう

時代の先端を行くモビリティサービスを追求しよう

[BSサミット組織理念]

BSサミットは創造・挑戦し続ける実践集団

変わらない「品質」「安心」「安全」

変えていく「技術」「環境」「サービス」

[BSサミット活動方針]

一. オートアフタービジネスを通して安心・安全なモビリティ社会に貢献します

二. 業界最高水準の技術・接遇を提供します

三. コンプライアンスを遵守し、信用・信頼される組織を目指します

四. オートアフタービジネス業界の新たな秩序を創造します

五. 次代を担う経営者を育成します

BSサミットの取り組み

自動車メーカーに認められる モビリティサービスの全国ネットワーク構築！

先進安全自動車の普及、進むEVシフト、
多様化する次世代モビリティのアフターサービスに対応するため、
自動車メーカーに認められる全国ネットワークの構築を推進して参ります。

国會議員との意見交換

自動車ユーザーへの安心・安全な車体整備の提供をコンセプトにした「安全な自動車の車体を確保する議員連盟」を発足。日本損害保険協会、国土交通省、金融庁、中小企業庁、公正取引委員会などの関係省庁にもご参画頂き、車体整備業界全体の問題の解決に向けた活動を展開しています。また、毎年開催する「全国大会」や「新春賀詞交歓会」には多方面より数多くの方々にご出席頂き、活発な意見交換を行える貴重な場となっています。



(2023年1月 BSサミット賀詞交歓会にて)

(安全な自動車の車体を確保する議員連盟にて)

次世代技術に対応する整備ネットワーク構築

国内最大手のカー用品チェーン「オートバックス」のFC本部、株式会社オートバックス

セブンとBSサミットは包括的業務提携を締結しました。全国に約600店舗あるオートバックス店舗が、近隣にあるBSサミット組合員工場とリレーションを深めることで、地域における整備ローカルネットワークの構築を目指す取り組みを行っています。すでに各地で、車検やエミッション、ロードサービスなど多種多様な連携が組まれ、地域ユーザーの利便性向上に寄与しています。

一. オートアフタービジネスを通して安心・安全なモビリティ社会に貢献します

二. 業界最高水準の技術・接遇を提供します

三. コンプライアンスを遵守し、信用・信頼される組織を目指します

四. オートアフタービジネス業界の新たな秩序を創造します

五. 次代を担う経営者を育成します

国際車体修理協会（AIRC）への加盟

欧州各国の有力な鍍金塗装団体で構成される国際自動車修理協会（AIRC）に日本の団体として唯一加盟しました。急速に高度化が進む自動車整備に対応するため積極的な情報交換を行っています。特に日本に先駆けEV化が進む欧州諸国からグローバル規模での情報を収集することで、ハイブリッドやPHV、EVはもとより燃料電池車、水素自動車に至るまで、整備技術の高度化への対応を進めています。

AIRC会員団体として唯一加盟

日本BSP団体として唯一加盟

BS-Summit

次世代自動車時代の到来により、車体整備作業における責任の明確化（トレーニング）と修理した車の証拠書類（エビデンス）の保管・管理（アーカイブ）が今後重要性を増すと想え、車体整備記録簿やエーミング作業報告書などの書類発行・保管を管理できる「BSエビデンスシステム」を構築しました。

一. オートアフターマーケット連絡協議会を発足

二. 韓国・DRP制度導入への支援に対して韓国・国土交通省から表彰

三. 「次世代オートアフタービジネス研究会」参画

四. 「オートアフターマーケット連絡協議会」発足。磯部理事長が初代会長に就任

五. 自動車リサイクルバーチャー見積システム「BSダイレクト・オーダー」始動

六. TÜV監修「エクセルント車体整備工場」認定制度開始

七. 協賛会社様商材PRシステム「BSサミットモール」稼働

八. 「安全な自動車の車体を確保する議員連盟」発足

九. 組織理念・活動指針を時代にあわせ刷新

十. 株式会社オートバックスセブンと包括的業務提携契約を締結

十一. 「国際自動車修理協会（AIRC）」に日本の鍍金塗装団体として唯一加盟

十二. 基本宣言、活動指針を時代にあわせ刷新

十三. モビリティドクター全国ネットワーク構築に向け入会基準の対象を指定整備工場まで拡大

沿革

1983年(昭和58年) 2月 「RSサミット21研究会」発足

1986年(昭和61年) 4月 「ABサミット21研究会」に名称変更

1993年(平成5年) 10月 「BSサミット研究会」設立発起人会開催・広島

1994年(平成6年) 3月 第1回研究会を開催・静岡

1997年(平成9年) 11月 実践集団として「BSサミット」が発足・御殿場

2009年(平成21年) 9月 事業協同組合として認可される

2010年(平成22年) 10月 「BSサミット事業協同組合」事業開始

2013年(平成25年) 7月 「BSサミットニュース」発刊

2013年(平成25年) 10月 韓国・DRP制度導入への支援に対して韓国・国土交通省から表彰

2013年(平成25年) 11月 「次世代オートアフタービジネス研究会」参画

2014年(平成26年) 3月 「オートアフターマーケット連絡協議会」発足。磯部理事長が初代会長に就任

2015年(平成27年) 9月 自動車リサイクルバーチャー見積システム「BSダイレクト・オーダー」始動

2016年(平成28年) 6月 TÜV監修「エクセルント車体整備工場」認定制度開始

2016年(平成28年) 8月 協賛会社様商材PRシステム「BSサミットモール」稼働

2016年(平成28年) 12月 「安全な自動車の車体を確保する議員連盟」発足

2018年(平成30年) 1月 組織理念・活動指針を時代にあわせ刷新

2020年(令和2年) 8月 株式会社オートバックスセブンと包括的業務提携契約を締結

2021年(令和3年) 3月 「国際自動車修理協会（AIRC）」に日本の鍍金塗装団体として唯一加盟

2022年(令和4年) 1月 基本宣言、活動指針を時代にあわせ刷新

2023年(令和5年) 1月 モビリティドクター全国ネットワーク構築に向け入会基準の対象を指定整備工場まで拡大

お問い合わせ先

BSサミット事業協同組合

〒104-0031 東京都中央区京橋3-9-4 新京橋ビル3階

TEL:03-3538-2900 FAX:03-3538-2901

E-mail:honbu@bs-summit.co.jp